



2026 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 グリーンモンスター株式会社
代表者名 代表取締役 小川 亮
(コード番号 157A 東証グロース市場)
問合せ先 管理部 執行役員 江幡 信隆
(TEL. 03-6304-7647)

2026 年 6 月期通期連結業績予想と実績値との差異、
固定資産の減損損失の計上及び 2027 年 6 月期の業績予想に関するお知らせ

当社は、2026 年 11 月 13 日に修正した 2026 年 6 月期通期連結業績予想と本日開示の実績値に差異が生じたこと及び、固定資産の減損損失の計上及び 2027 年 6 月期の業績予想について本日開催の取締役会で決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 6 月期通期連結業績（実績）と業績予想との差異

(1) 比較対象について

当社は、2026 年 2 月 13 日付「2026 年 6 月期通期連結業績予想の取り下げに関するお知らせ」により、2025 年 11 月 13 日付で修正した 2026 年 6 月期通期連結業績予想を取り下げ、未定としておりました。東京証券取引所の定めに基づく本来の比較対象は前期（2025 年 6 月期）実績となりますが、投資者への実質的な情報提供の観点から、本お知らせにおいては取り下げ前の直近予想（2025 年 11 月 13 日修正、以下「前回発表予想」）を比較対象として、下記の通り差異をお知らせいたします。なお、前期実績についても、参考情報として併せて記載しております。

(2) 差異の理由

当社は、2026 年 2 月 13 日付「2026 年 6 月期通期連結業績予想の取り下げに関するお知らせ」において、新規事業（金融 AI 及びブロックチェーン・インフラストラクチャー事業）の立ち上げに伴う費用の発生時期及び事業規模について合理的な見積りが困難であること、並びに金融市場環境やマクロ経済動向等の影響を多角的に受ける可能性があることを理由に、業績予想を取り下げておりました。

その後、新規事業（金融 AI 及びブロックチェーン・インフラストラクチャー事業）につきましては、2026 年 1 月 19 日の事業計画公表以降、当期中に、担当執行役員を含む役員体制の構築、海外拠点（香港子会社）の設立、金融 AI・ブロックチェーン決済領域における

技術検証、及びエコシステムを構成する事業者との協議・提携交渉を順次進めてまいりました。現時点では、これらの体制整備及び技術・事業性の検証を中心とするフェーズにあり、商用化の時期及び事業規模についてはなお精査中です。当期においては、体制構築及び技術検証等に係る費用として、当該事業に 40 百万円規模の投資を実行いたしましたが、当該事業からの収益は発生しておりません。今後、事業化の目途が立った段階で、業績への影響がある場合は速やかに公表いたします。

連結子会社である株式会社 Financial Free College が提供する教育サービスに係る収益認識の方法について、監査法人と協議を重ねた結果、従来の契約金額を一時点で収益として認識する方法から、履行義務の充足パターンを精査した上で、当該履行義務は複数期間（2～3 年程度）にわたり充足されるものと判断し、契約負債として計上した受注残高を役務提供の進捗に応じて段階的に収益へ振り替える方法へ変更することとなりました。

当事業年度の体験型投資学習事業につきましては、売上高は 1,209 百万円（前期比 21.75% 減）となりました。これは主に、体験型投資学習事業において、株取引体験型学習アプリ「株たす」が過去最高の売上高を更新し好調に推移した一方、FX 取引体験型学習アプリ「FX なび」等につきましては、広告市場の変化等の外部環境の影響により獲得効率が低下したことから、費用対効果を重視し、ユーザー獲得を抑制する方針で運営したことによるものであります。

これらの結果、2026 年 6 月期の連結業績（実績）は、前回発表予想と比較して下記の通り差異が生じることとなりました。

（３）差異の内容

前回発表予想（2025 年 11 月 13 日修正）との差異

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 （2025 年 11 月 13 日修正） （A）	百万円 2,617	百万円 152	百万円 102	百万円 102	百万円 15	円 銭 4.84
当期実績 （2026 年 6 月期） （B）	1,921	△210	△276	△273	△375	△118.20
増 減 額 （B－A）	△696	△362	△378	△375	△390	△123.04
増 減 率 （ % ）	△26.6	—	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2025 年 6 月期）	2,006	173	123	125	32	10.37

※東京証券取引所の定めに基づく本来の比較対象は前期実績となりますが、投資者への実質的な情報提供

の観点から、前回発表予想（2025 年 11 月 13 日修正）との比較を示しております。

2. 固定資産の減損損失の計上

当社は、2027 年 6 月期の事業計画を精査した結果、対象資産の帰属する事業について、継続して営業損失が計上される見込みとなったことから、固定資産の減損に係る会計基準に基づき減損の要否を検討いたしました。その結果、共用資産の回収可能性が当初の見込みを下回ると判断されたため、固定資産の減損損失 41 百万円を計上することといたしました。

3. 2027 年 6 月期 通期連結業績予想

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
2027 年 6 月期 通期業績予想	百万円 2,386	百万円 △271	百万円 △343	百万円 △348	百万円 △413	円 銭 △127.75
2026 年 6 月期 通期実績	1,921	△210	△276	△273	△375	△118.20
増 減 率 (%)	+24.2	—	—	—	—	—

M&A 戦略による資産形成支援事業の拡大が牽引し、売上高は増収を見込んでおります。営業利益については、金融 AI 及びブロックチェーン・インフラストラクチャー事業や組織体制強化に向けた先行投資を積極化することから、減益となる見通しです。なお、業績予想については、収益において不確実性が高い新規事業等は見込まない一方、費用については最大限発生する前提としております。上記記載の通り、今後、本予想数値に修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上